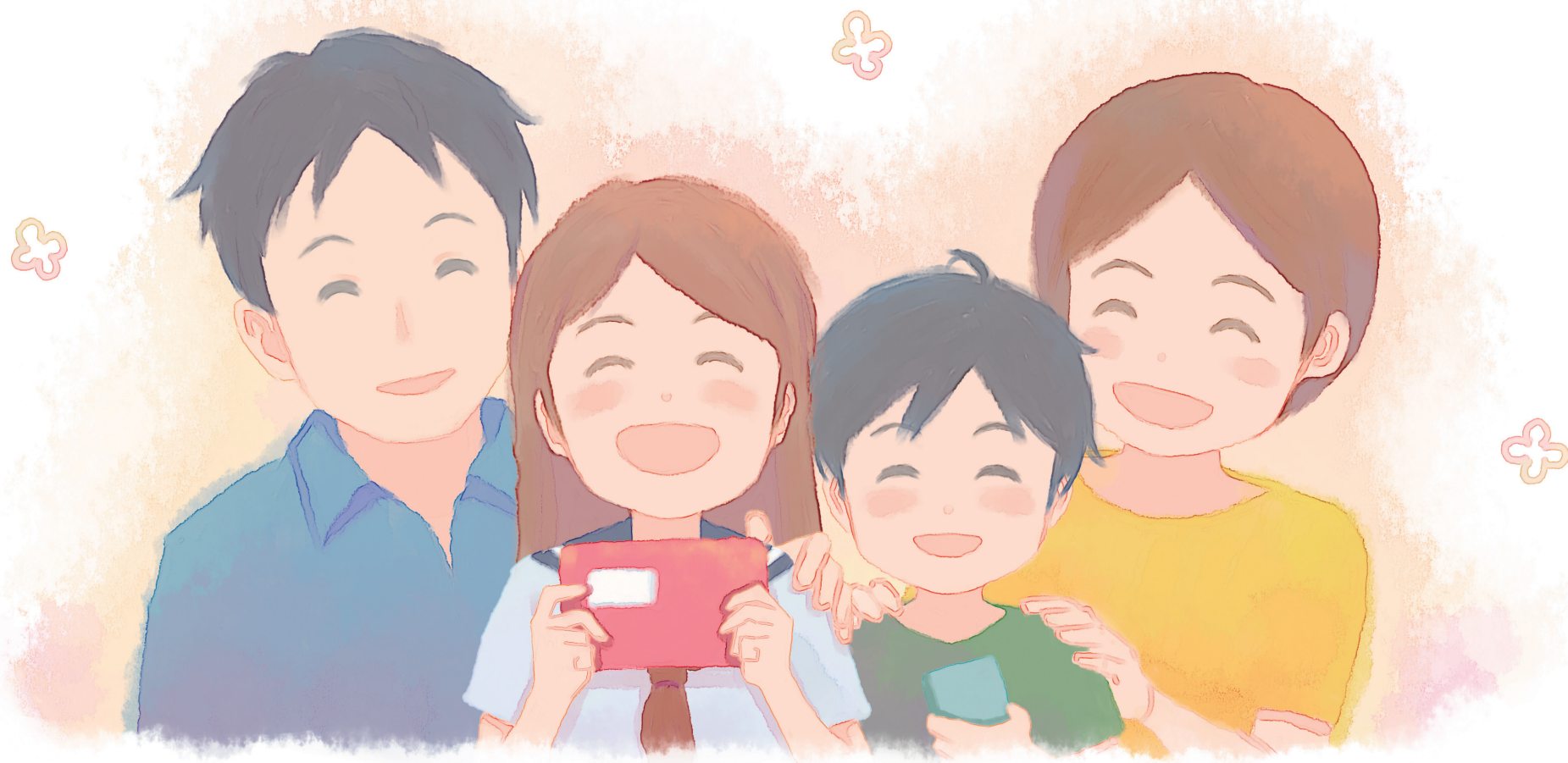
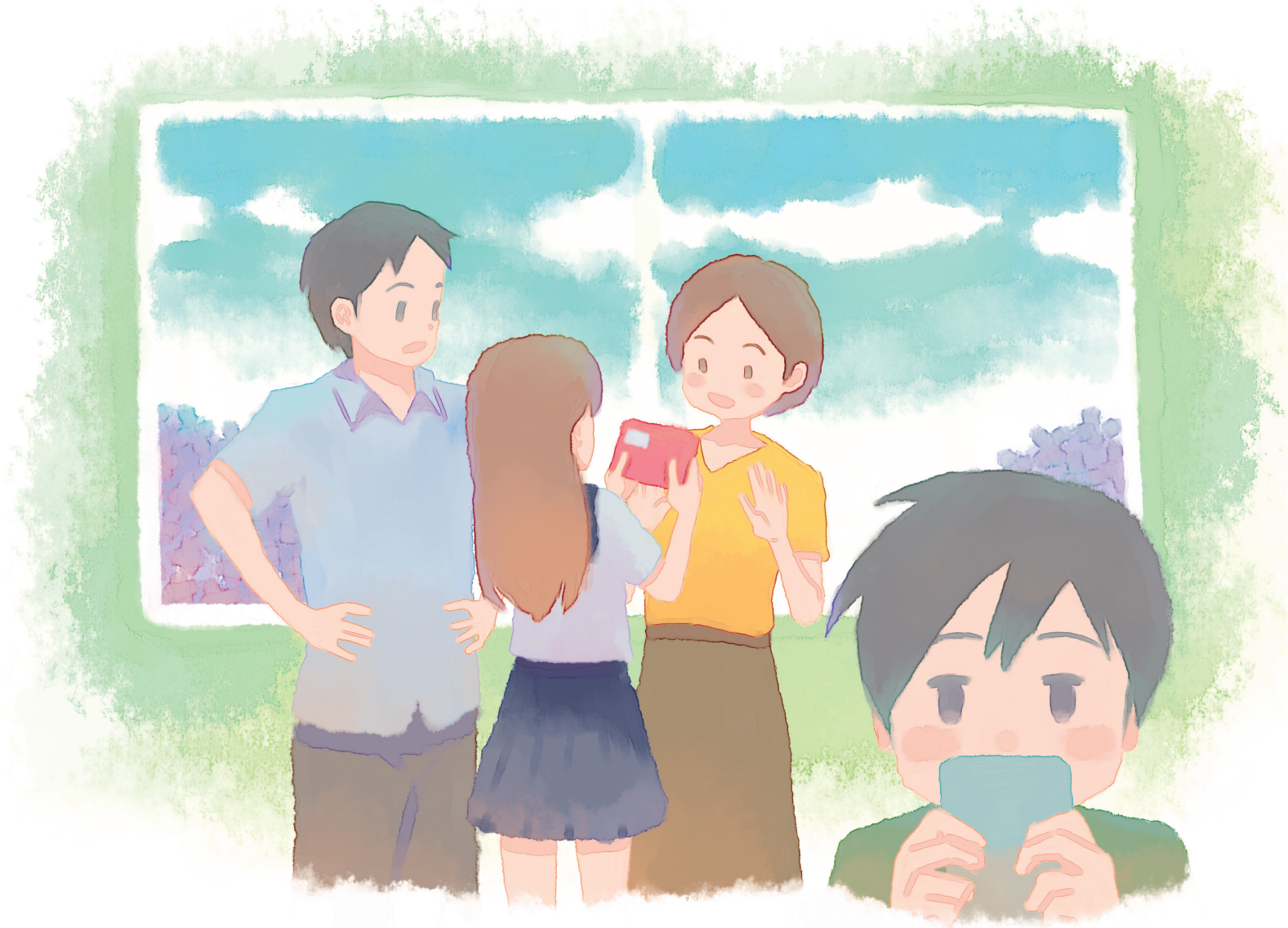


え が お

笑顔のチケット







ある日、^ひ僕^{ぼく}の家^{いえ}に手紙^{てがみ}が届^{とど}いた。お姉^{ねえ}ちゃん^{とう}が^{かあ}お父^{とう}さん^{かあ}とお母^{かあ}さん^きに「これなあに？」と聞^きいている。

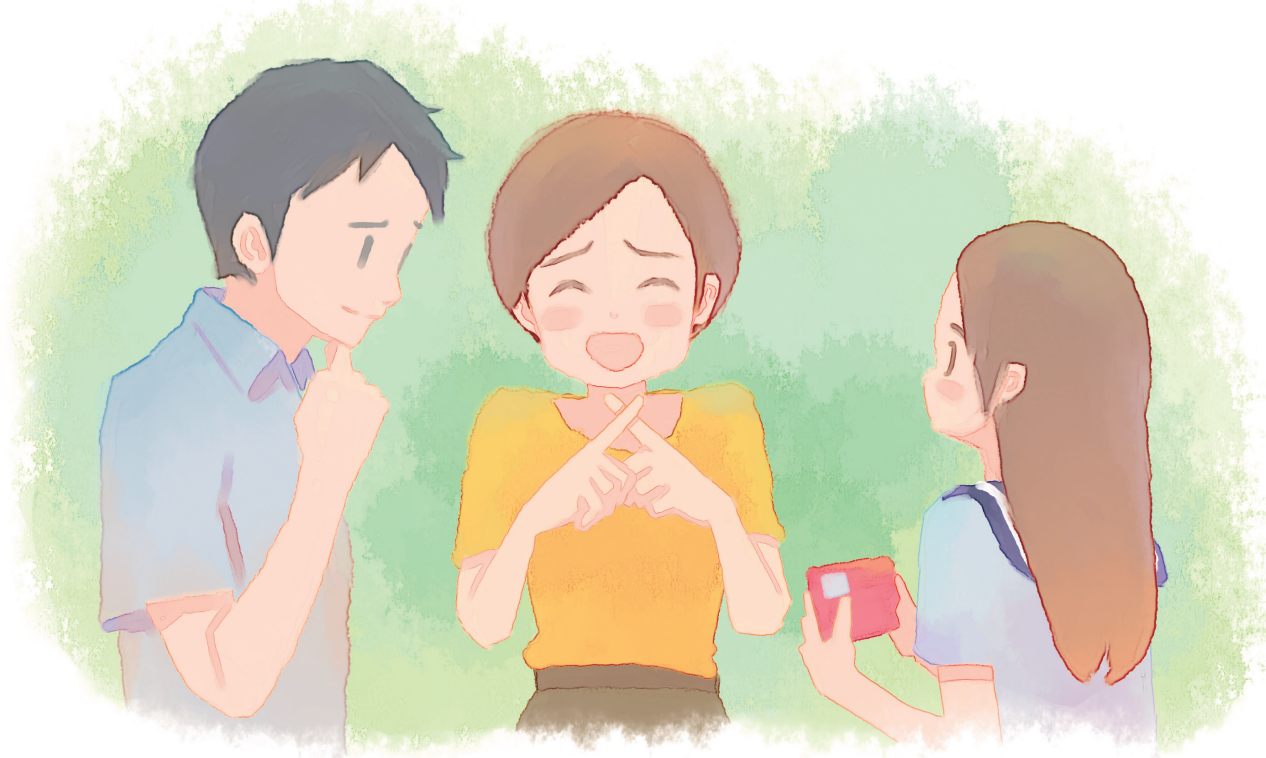
「お母さんが病気になっていないか調べてくれるチケットなんだよ」

「へえ、そうなんだ、お母さん行って来たら？」

「乳がん検診でしょ？検査が痛いからまた今度にするわ」

「スマホで見たけどあんまり痛くないらしいよ？また先になっちゃうし、行ってみたら？」

「うーん、今は仕事が忙しいし、元気だし大丈夫！心配してくれてありがとう」

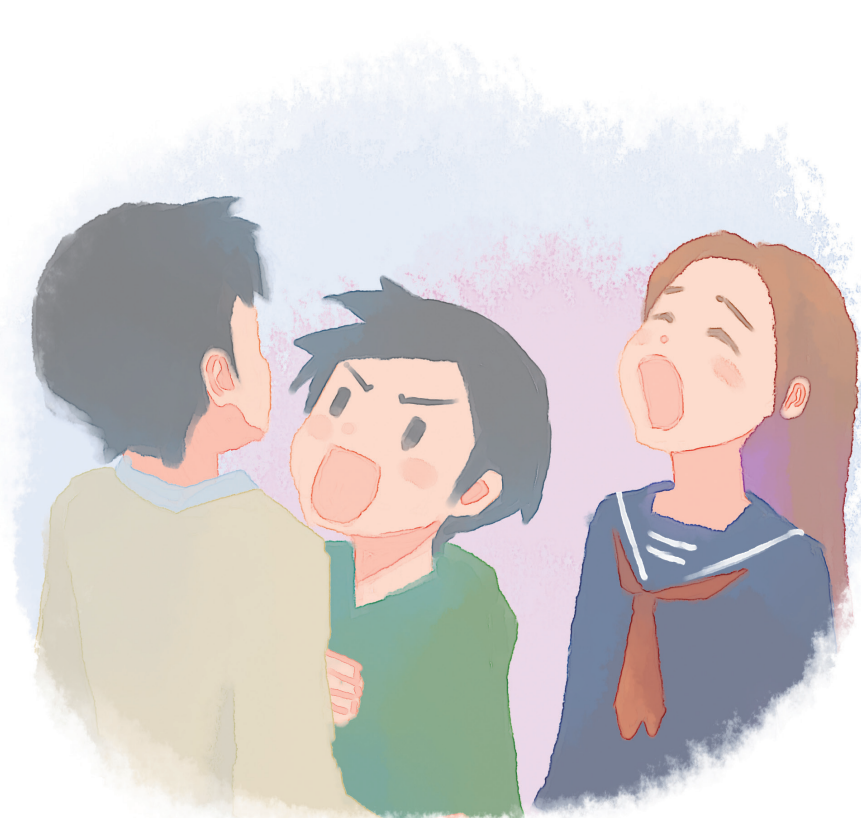


(ふーん、そんな検査があるんだ)





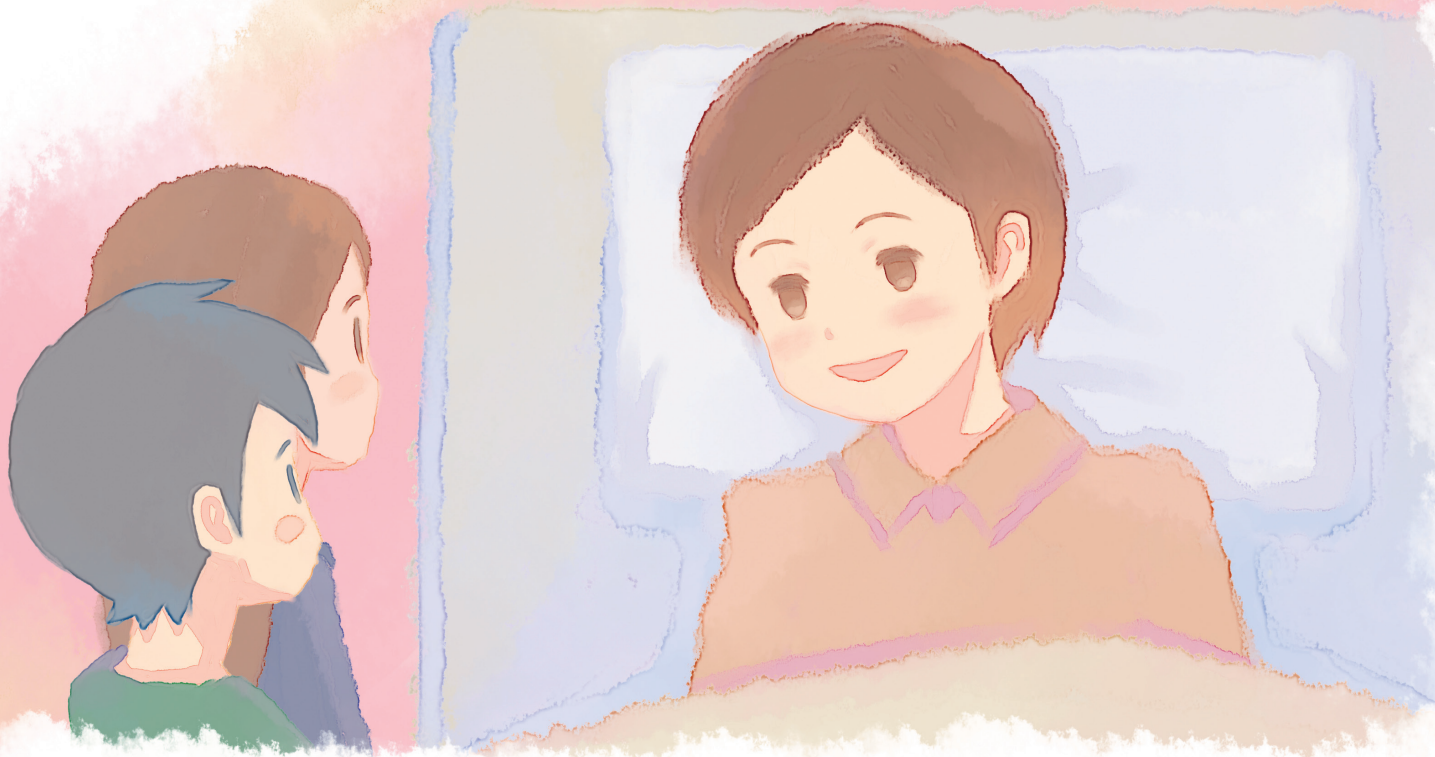
それから半年ぐらいたったある日の夜、お母さんとお父さんが心配そうな顔で話しているのを見た。
お母さんは少し泣いてたみたい、どうしたんだろう…



ある日、お父さんがお医者さんに呼ばれて説明を聞いた。そしてお父さんから僕たちにお母さんに乳がんが見つかったといわれた。
「お母さんが入院すること？なんで？がんってなんなの？どうしてお母さんだけがこんな目にあわないといけないの？」

お母さんは病院に入院することになった。

がんのことをよく知らない僕とお姉ちゃんにお医者さんから聞いたことを説明してくれた。



「がんっていうのはね、日本人の2人に1人になるのよ。お母さんだけが特別なわけじゃなくて誰もがなることがあるのよ」

「わたしたちの体は何度も生まれ変わるたくさんの細胞できているの。」

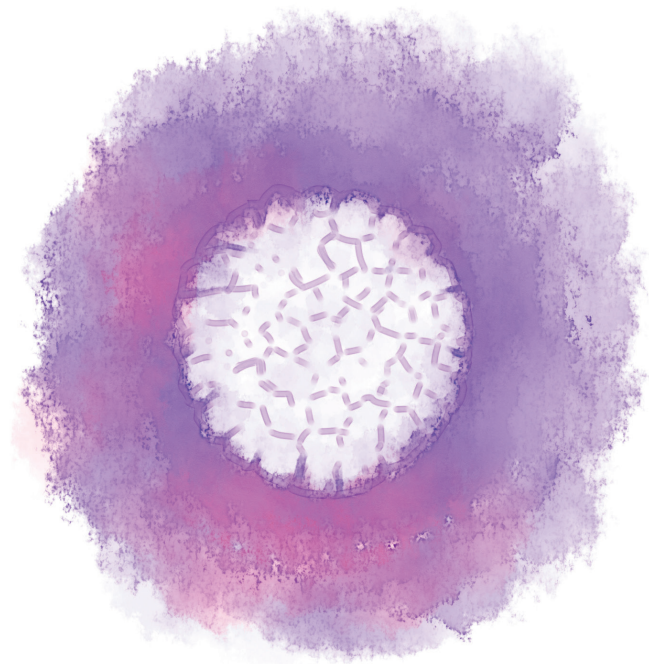
細胞が病気になったり、勝手に増えていったりしたもの、健康な他の細胞に悪さをするものががんと呼ばれるんだって。

がんは風邪のように他の人にうつったりはしないのよ」

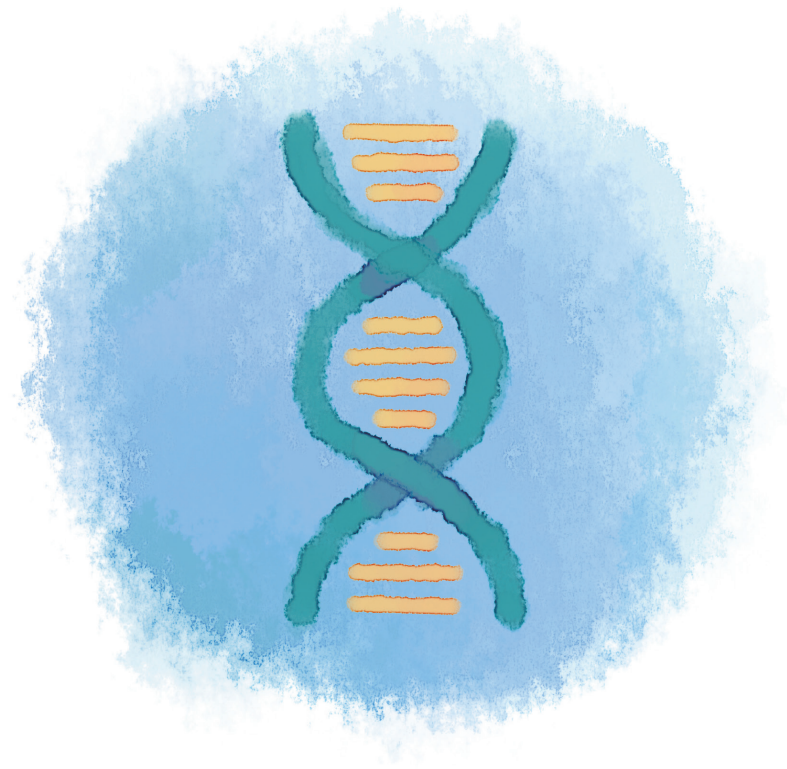


「がんの原因は大きくわけて3つあるんだって。

まず細菌・ウイルスによるもの。



2番目に遺伝的なもの」



「そして毎^{まい}日^{にち}の暮^くらし、生^{せい}活^{かつ}習^{しゅう}慣^{かん}によ^よるものよ。

タバコを吸^すうのが一^{いち}番^{ばん}よ^よくないんだって。

お父^{とう}さんタバコ吸^すうからい^いってお^おか^かない^{ない}とね」

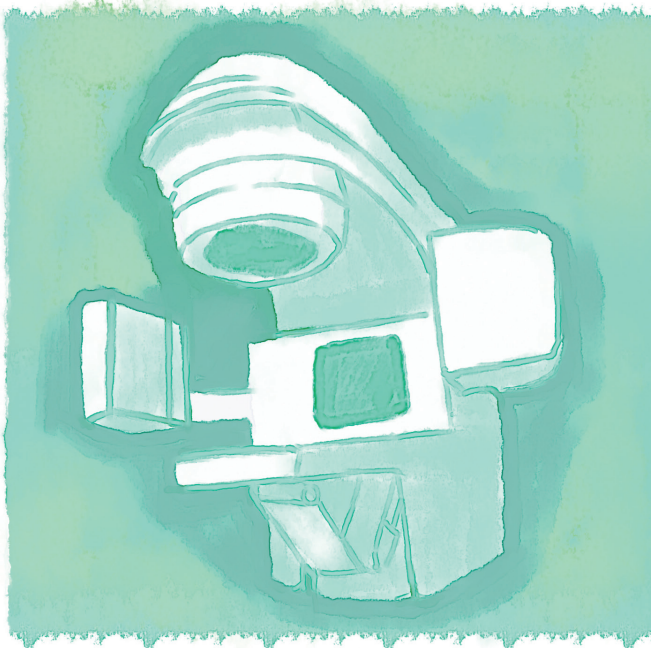
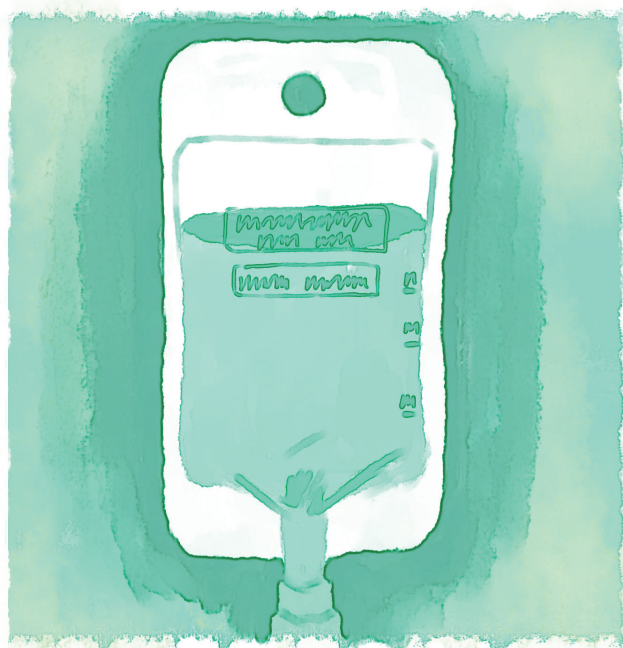
「もしがんになってしまった場合、^{ばあい} ^{なお} ^{ほうほう} ^{おお} ^わ 治す方法は大きく分けて3つあるんだって。

1 つめは手術^{しゅじゅつ}でがんを取^とってしまう方法^{ほうほう}。

2 つめは薬^{くすり}でおさえる方法^{ほうほう}で化学療法^{かがくりょうほう}とよばれているの。

3 つめは放射線治療^{ほうしゃせんちりょう}でがんを小さく^{ちい}する方法^{ほうほう}よ。

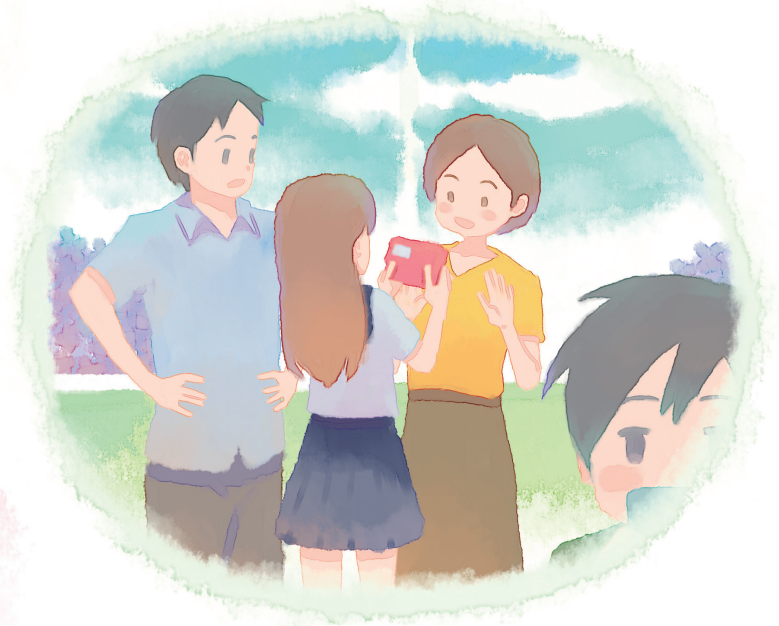
これ以外にも新しく、免疫^{いがい} ^{あたら} ^{めんえき} ^{そがいやく} ^{くすり} ^{ひかりめんえきりょうほう} ^{ちりょうほうほう} ^でチェックポイント阻害薬^{ちくけいぽんとそがいやく}という薬や光免疫療法^{ひかりめんえきりょうほう}という治療方法^{ちりょうほうほう}も出てきているんだって」



「がんは早く発見することがとても大切なんだって。

早く発見すれば90%※の人が治るといわれてるの。

お母さんもチケットが届いた時に検診を受けておけばよかったわ」



※国立がん研究センターがん対策情報センターによる全国がん罹患モニタリング集計【2009-2011年生存率報告】より



がんについて色々教えてもらったけどお母さんは元気になるのかな？
お母さん、もっと一緒にいたいよ、神様、お母さんのがんを治してよ

「お母さんのことが大好きなんだね」

「あれ？ゲームにでてくる妖精？…」

「僕にはお母さんの病気は治せないけれど時間を戻すことはできるよ」

「えっ！それじゃあお母さんが元気なころに戻してよ！」

「わかった、これからもお母さんを大切にね」



ほんとう もど いま てがみ とど ひ かあ ぜったい う ぜったい
「本当に戻ってる…今は…あの手紙が届いた日だ！お母さん！これこれ、これ絶対受けにいて！絶対だよ！」

なに にゆう けんしん いた
「何？どうしたの？乳がん検診ね、うーん痛いからどうしようかな」

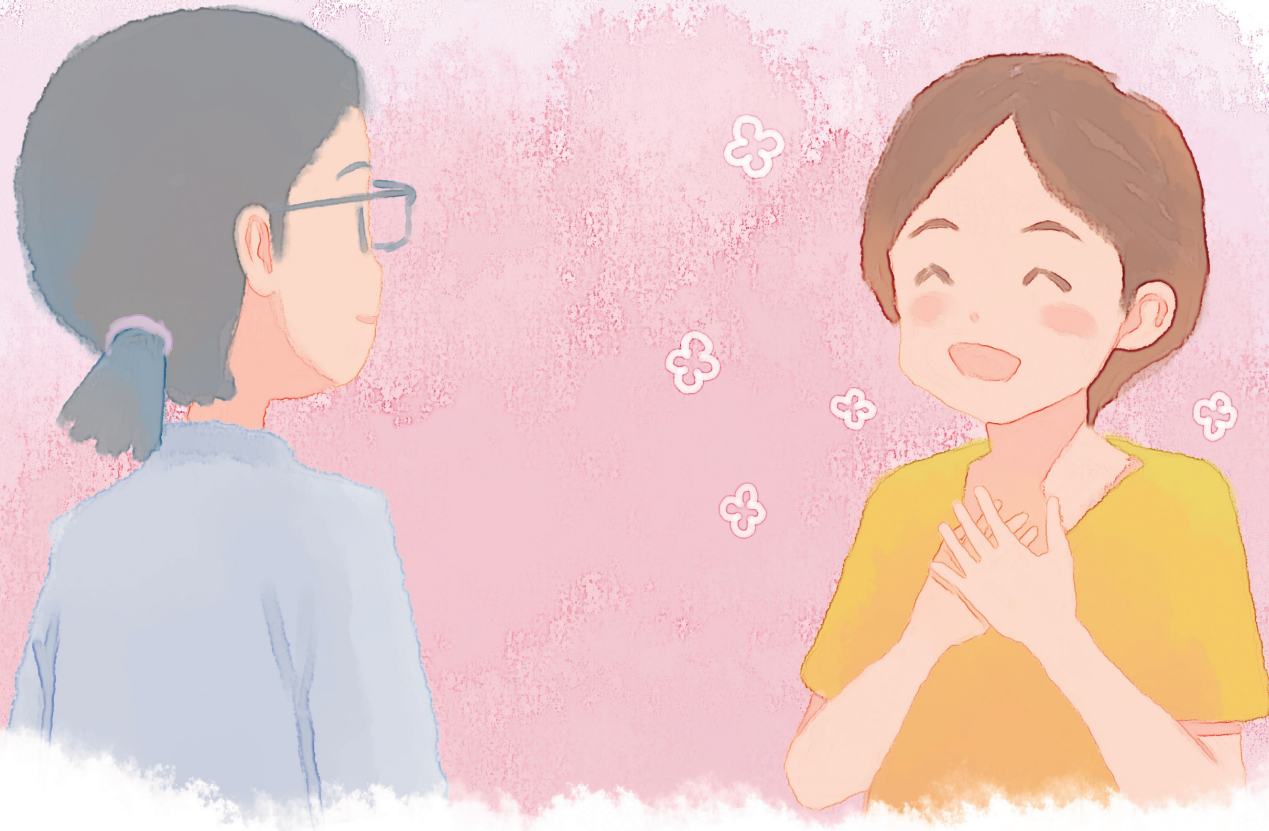
はや み たいせつ ぜったい い
「ダメ！がんは早く見つけることが大切なんだから！絶対行ってよ！」

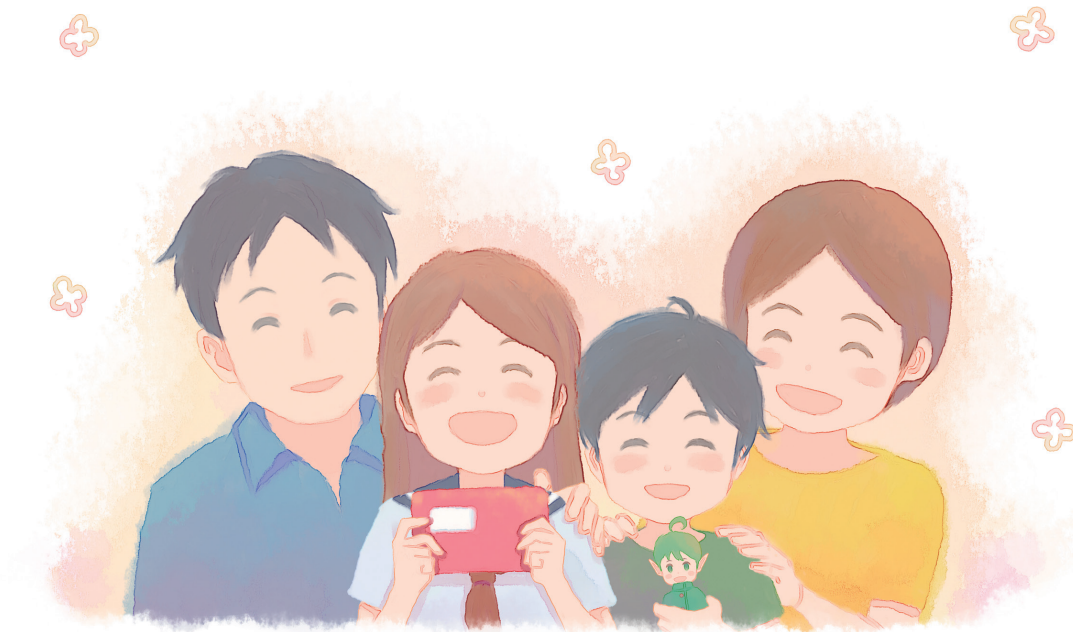
しんぱい い
「心配してくれてるの？それじゃあ行ってみようかな」



そうき にゅう
「早期の乳がんです、でも発見が早かったので大丈夫ですよ」

ほんとう こ とお
「本当ですか…あの子のいった通りだったわ」





えがお 笑顔のチケット

はっこうしゃ きたかわち しんりょう きょうぎかい
発行者 北河内がん診療ネットワーク協議会

はっこうび ねん がつ にち
発行日 2022年3月22日

え
絵 すずき たかはる

ほんしょ おだんふくせい かとう なら おだんふくせいぶつ じょうど
本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに無断複製物の譲渡
および配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。

※お問い合わせ
かんさいいかだいがくこうほうせんりやくしつ <https://www.kmu.ac.jp/>（「お問い合わせ」へお進みください）

